



TOPICS

ビジネスプラン・研究成果発表会

ビジネスプラン・研究成果発表会を開催

演習委員会委員長 教授 岸田 伸幸

事業創造研究成果を
学内外に発信

本学では毎年度末にビジネスプラン・研究成果発表会(以下、発表会)を開催して事業創造研究成果を学内外へ発信しています。発表会には毎回本学の事業創造活動にご理解を頂いている学外の支援者・専門家の方々を招待しており、2020年2月29日に本学10F大講義室で開催されました。発表会では県内首都圏合わせ13名の招待者と本学修了生4名のご参加を頂きました。これに本学教職員・在学生らを加えた聴衆約40名を前に、6名が発表しました。

発表者はいずれも演習指導教員の推薦を得て応募し、演習委員会の審査を経て選ばれた者ですが、選抜の基準は決して成績や席次だけではありません。本学のミッションに鑑み、学外からのゲスト支援者らとネットワーキングすることで、より一層、研究を通じた事業創造の質や実現性が高まることが期待できることが、重要な審査基準になっています。発表方法も、スライドを用いた登壇発表に加え、そのテーマに特に関心を持つ来場者と密に質疑できるポスター発表を併用し、より適切なネットワーキングに配慮しています。

社内起業を目指す日本人学生と
独立意欲旺盛な留学生

最初の発表者1年生イマン・ヒラワディさん(インドネシア)は、2年次在学中に母国インドネシアで起業する計画を発表しました。イマンさんは欧米系大企業で積んだ豊富なキャリアを活かし、母国が抱える零細農業や交通渋滞などの社会課題に対しIoT/Big dataソリューションを提案する構想です。ゲストから501異業種交流会企業や新潟食料農業大学との提携の助言がありました。

二番目の発表者2年生レ・ホン・フーさん(ベトナム)は昨年度に続き2回目の発表となり、今春3



発表会の様子

月修了後新潟市内でベトナム式カフェとベトナムコーヒー豆卸を起業する計画を説明しました。フーさんは日本向にカスタマイズしたコーヒー製品と欧州とアジアが融合した独特のベトナム式カフェ文化を新潟から全国へ発信する構想です。ゲストからフード業や地場産業とのコラボ、市などの許認可問題について助言がありました。

三番目の発表者2年生ブン・ワンナーさん(カンボジア)は、今春3月修了後にカンボジアへ帰国し税理士会計事務所を開業する計画です。ブンさんは既に母国の税理士資格を持ち、日本の税務業界から学んだ税務サービスで母国の経済発展に尽くす意気込みです。ゲストからカンボジアの税務事情に質疑が集まり、ブンさんの事業創造の意義と将来性を支持する声が聞かれました。

同発表後の休憩時間では、ラウンジでベトナムコーヒー試飲と並行し1年生新田悠弥さんが音楽ライブ配信事業をポスター発表し、音楽好きの参観者と熱心な質疑が行われました。

休憩後、2年生小野正さんが「新潟米」米粉製品事業を発表しました。小野さんは市内飲食店の社長を務めつつ本学で学び、自店で提供するだけでなく、県内企業と協力して全国、

アジア全域へ輸出を目指せる事業構想をまとめました。ゲストからのコスト構造などへの厳しい質問に対して、準備した詳細な原価計画で切返すなど、高い企業家意識を示しました。

最後の発表者ファム・フォン・リンさん(ベトナム)は、在学中既に甲信越ベトナム人協会を設立しており、今春3月の修了後の同協会を基盤とした、在日同国技能実習生向各種サービス事業計画を説明しました。帰国後も役立つ日本語資格やPCスキル、再就職先製品輸入など視野の広い構想が関心を引きました。

今年度もビジネスプラン・研究成果発表会の開催を予定します。関係各位には引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



発表者(左から)イマン・ヒラワディさん、小野正さん、ブン・ワンナーさん、ファム・フォン・リンさん、レ・ホン・フーさん、新田悠弥さん

第3回「女性起業家+α育成塾」を実施

地域・国際担当副学長・教授 富山 栄子

「女性起業家+α育成塾」

事業創造大学院大学は、新潟県内における女性の「起業」や「事業創造」を促進し、新潟県の活性化につなげるために、「女性起業家+α育成塾」を2018年度から開講しています。2月26日(水)に第3回目となる女性起業家+α育成塾を実施しました。コロナウイルス対策のためにSkypeを使用して、NSGグループ池田弘代表、池田祥護副代表、NSGホールディングス常務取締役星野幸三氏、同企画本部本部長古俣周策氏の前で3グループの発表が行われました。

「ダイバーシティ経営」

事業を通して新潟県を活性化していくためには、既存概念にとらわれない、柔軟な視点や価値観が求められます。一つの方法として、女性や外国人の感性や考えを活かした「ダイバーシティ経営」が今後、益々重要になってくることでしょう。多様な人材の活躍が、多様化する市場やリスクへの対応力を高め、持続的な成長につながると考えられており、女性や留学生などの多様なバックグラウンドを持った方々が新潟で起業しようとしている新たな風潮はとてども頼もしく喜ばしいことです。

第1報告のフーさんとイエンさんのグループは「新潟におけるベトナムカフェショップの起業」について発表されました。フーさんのご兄弟はベトナムでオーガニックコーヒーの栽培、加工・販売を一貫して行っています。東京でも人気を博しているベトナムコーヒーとバインミー(ベトナム風サンドイッチ)が新潟で楽しめるようになることでした。アルビレックスの試合や、競馬場などでテストマーケティングをしてみてもどうか等のコメントも頂きました。



ベトナムカフェショップのイメージ



ベトナムカフェショップ起業のプレゼンの様子

第2報告のベトナム出身のリンさんは、ベトナム大使館の支援を受けながら「新潟におけるベトナム人協会」を設立し、技能実習生への教育サポートに関する事業展開についての発表を行いました。日本で働く技能実習生の未来につながる大変意義深い事業であり、コメンテーターからは、さらなる詳細なニーズ調査とベトナムと日本のネットワーク構築が必要とのコメントを頂きました。



技能実習生教育サポート事業のプレゼンの様子

第3報告の吉原朋子さん(ユニオンツール)は、「携帯型心電計を活用した健康推進事業」について発表されました。全国的平均よりも脳梗塞が多い新潟県で、その原因となる心房細動の早期発見を目標として、県内の健康経営を行っている企業や心房細動の診断がついていない脳梗塞経験者に携帯型心電計を使用してもらい、早期発見から治療へとつなげることで脳梗塞を減らそうとするSDGs事業です。大変優れた視点であったため、NSGグループの医療福祉系の企業等を紹介する等のコメントを頂きました。



健康推進事業のプレゼンの様子

「女性起業家+α育成塾」ではこのようにNSGトップに直接プレゼン(営業)できる機会が与えられ、さらには多数の事業体を有するNSGグループの力を借り、女性起業家自身の成長と事業の発展を後押しすることを主眼としております。多様化する日本の未来を切り開いていくためにも女性の「起業」と「事業創造」がひとつの鍵となってくるのは間違いないと信じています。



「女性起業家+α育成塾」参加者

修了生の今

働きながらMBAを取得された修了生に、入学経緯や大学院で学び得たこと、今後の抱負や展望などについて語っていただきました。



ユニオンツール株式会社

センサ測定器開発本部開発部
長岡開発課

吉原 朋子さん

(2020年3月本学修了)

[業務内容]

● 切削工具、測定器、生体センサ等の開発製造

社内でマーケティングを担う 人材として成長していきたい。

直面している課題を 解決する近道

私が所属している新製品開発部門では発足以来「市場が求めている製品って何?」「売れるのはどんな製品?」「開発した製品をもっと広めるにはどうしたらよいの?」などの疑問を抱えてきました。もともとBtoBビジネスを展開してきた当社はマーケティング経験が乏しく、それらの答えを導き出すのが容易ではありません。

そんな中、上司の薦めで本学を知り、今まさに我々が直面している課題を解決する近道になると思い入学を決意しました。

ここでの出会いは 人生における大きな財産

多くの修了生が実感していることだと思いますが、県内で本学以上にグローバルな人脈を形成できる場所は少ないと思います。異なる年齢・立場、業種、業界、国籍の同士達と共に学んだ時間は、何ものにも代え難い経験となりました。自身の視野を広げ、いつも多くの「気づき」を与えてもらいました。ここでの出会いは私の人生における大きな財産です。今後もこの繋がりをずっと大切にしていきたいです。

講義はマーケティング、経営戦略、財務会計、情報技術など企業活動に必要な幅広い分野のカリキュラムが用意されており、自分の興味に応じて選択し学ぶことができます。学術的なものから実践的なものまで学べます。あとはここで得た知識を実践あるのみです。

人々の健康寿命の延伸や QOLの向上に貢献したい

本学で得た知識を活かして社内でマーケティングを担う人材として成長していきたいです。



myBeat ホームECG

当面は携帯型心電計「myBeat ホームECG」という製品の拡販に向けて尽力していきたいと思います。「いつでもどこでもだれでも測れる心電計」と「医師による心電図読影サービス」を組み合わせて、人々の健康寿命の延伸やQOLの向上に貢献していくことが目標です。

IoT、AI、5Gなどの情報通信技術の発展に乗り遅れず、時代に沿った医療や健康サービスの提供を目指します。



心拍センサ WHS-1

学び続けられる環境がある

私もそうでしたが、社会人学生となる方は特に一年目に本業と学業の両立で苦労されると思います。つらい時期、辞めたくなる時期もあるかと思いますが、仲間と共に頑張ってください。必ず乗り越えられます。

私事です。が一年目に妊娠をし、一年目が終わった後に一年間休学に入りました。そうした状況でも学び続けられる環境が本学にはあり

ました。ここには親身になって相談のつてくださる先生や大学関係者の方々ばかりです。大学院生活における不安なことやわからないことは何でも聞いてみてください。頼れる方々がそこに居ます。

～新たに2大学との協定締結により海外交流協定校が「世界14ヵ国40大学」に拡大～

中国

塩城師範学院と協定締結

2019年12月24日、事業創造大学院大学は、中国・江蘇省塩城市に位置する塩城師範学院と大学間交流協定を締結しました。同大学は、1958年に設立された国立大学で学生数は約22,000名、外国語学部、商学部、文学部、法学部など全17学部を擁する江蘇省を代表する大学です。同大学より5名が来校し、本学からは地域・国際担当副学長である富山栄子教授、中国担当である金紅花講師が同席し大学間交流に関する意見交換を行いました。



カザフスタン

アブライ・ハン名称カザフ国際関係外国語大学と協定締結

2020年2月7日、事業創造大学院大学は、カザフスタン共和国アルマティ市に位置するアブライ・ハン名称カザフ国際関係外国語大学と大学間交流協定を締結しました。同大学は、1941年に設立された文科系の国立大学で4,000名を超える学生が在籍しており、日本語学科を擁する東洋言語学部のほか、教育学部、国際関係学部、翻訳学部の4学部がある総合大学です。日本の大学教育機関では筑波大学、和歌山大学に続いて本学が3大学目、専門職大学院としては日本初の締結となります。



INFORMATION

2020年度前期 事業創造大学院大学イベント一覧

オープンキャンパス

参加対象：入学を検討されている方、MBA特別授業に興味がある方

本学では、入学を希望・検討されている方を対象に、オープンキャンパスを開催いたします。ぜひこの機会にお気軽にご参加ください。(参加無料・要予約)

開催日 2020年 6月20日(土) 13:30～15:40

2020年 7月18日(土) 13:30～15:40

税理士試験科目免除申請説明会

参加対象：入学を検討されている方、税理士を目指している方

税理士を目指している方を主たる対象に「税法演習」及び「会計演習」を開設しています。「税法演習」と「会計演習」のいずれかを履修し、修了論文を作成して本学を修了すると「税法演習」履修の場合は、税理士試験の「税法科目2科目の免除」を、「会計演習」履修の場合は、税理士試験の「会計科目1科目の免除」を申請することが可能となります。(修了後、国税審議会に申請し、認定を受けることにより受験が免除されます。)

開催日 2020年 8月29日(土) 10:30～12:30

※大学院入学を検討される方は必ず説明会にご参加ください。
(説明会に参加されない方は本学への受験ができない場合がございます。)

特別講義

参加対象：在学生、修了生、一般の方

本学の教育理念に賛同する著名な学識者、起業家、経営者の方々から客員教授に就任いただき、年間を通じて特別講義を行っております。一般の方々にも受講いただけるよう広く公開しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。(参加無料・要予約)



2020年 5月23日(土) 10:30～12:00

日本ブランドアソシエイツ株式会社 代表取締役CEO
東経連ビジネスセンター マーケティング支援チームディレクター
豊隅 優 客員教授



2020年 6月27日(土) 10:30～12:00

前新潟市長
篠田 昭 客員教授



2020年 8月29日(土) 10:30～12:00

キャスター・コメンテーター
伊藤 聡子 客員教授

※お申込み、お問い合わせ、詳しい大学院情報をご希望の方は、下記までご連絡ください。大学院のパンフレット及び募集要項等をご希望の方へ無料でご送付致します。



事業創造大学院大学

JPress 編集・発行／事業創造大学院大学 広報委員会

〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-46
TEL 025-255-1250 FAX 025-255-1251
URL <http://www.jigyo.ac.jp/>
e-mail info@jigyo.ac.jp